

さまざまな咬合  
かみ合わせ

かみ合わせは、そしゃく（食物をかみくだくこと）、えんげ（飲みこむこと）、発音に影響がでます。こんなかみ合わせの場合は、注意しましょう。

下顎前突（かがくぜんとつ）



かんだ時、上の歯が下の歯の前にあるのがふつうです。この上下の咬み合わせが逆になっていて、下の前歯が上の歯より前にあるのが、下顎前突です。

下顎前突の場合、そしゃく、発音、あごの成長に問題がでることがあります。

上顎前突（じょうがくぜんとつ）



上の前歯が下の前歯より大きく前に出ています。くちびるを閉じることがむずかしいため、歯肉炎になりやすいです。

発音やそしゃくにも影響がでる場合があります。

開咬（かいこう）



おくの歯がかんでいるのに、前歯がかみ合わない状態です。

前歯でかみ切れなかったり、えんげや発音に影響することがあります。

こういうかみ合わせ人は、舌を前につき出すようなくせ舌癖（ぜつへき）が見られることが多いです。

### 過蓋咬合（かがいこうごう）



かみ合わせが深いので、かんだ時に下の前歯が見えない状態です。

下あごを動かしにくくなることがあります。

### 叢生（そうせい）



歯の並ぶすき間が足りないため、歯が重なりあって凸凹になった状態です。

むし歯や歯肉炎になりやすいので注意してください。

### 正中離開（せいちゅうりかい）



上の前歯の間にすき間があるものを、正中離開と言います。

発音に問題が出る場合があります。

### 交叉咬合（こうさこうごう）



かみ合わせが左右どちらかにずれている状態です。かみ合わせが不安定になることがあります。

ずれています。